



DRAW **THE**
FUTURE **OF**
ICHIKAWA

施策別主な取り組み事例

現在、市川市では令和8年度から新たにスタートするまちづくりの計画の策定を進めています。
市川市をより良いまちにしていくため、別添アンケートにご協力をお願いします。

アンケートを回答する上での参考として、市の主な取り組み事例をご紹介します。



施策 1 保健・医療

主な取り組み

1 健康づくりの推進

- 健康ポイントAruco(あるこ)を活用し、健康への習慣づくりを促進
- ・医療関係者、大学教授、タレント等の魅力的な講師を招き、健康講演会や講座を開催
- ・保健師、栄養士、歯科衛生士等による、電話や面接での睡眠改善やこころの健康相談、幅広い世代への栄養相談、歯や口腔に関する相談を実施
- ・生活習慣病の予防や疾病の早期発見を行うため、健康診査を実施

2 感染症対策の推進

- ・乳幼児から高齢者までを対象とした予防接種(B型肝炎、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、インフルエンザ、肺炎球菌など)などによる疾病予防の推進

3 母子保健の推進

- ・妊婦健診1回につき5,000円(上限)を助成するなどの費用助成
- ・プレ親学級、離乳食教室等の妊婦・出産・子育てに関する講座を充実

具体的な事例

健康寿命日本一

iii

歩いて・測って貯める健康ポイント

ARUCO

参加者募集!

毎日の歩数・体組成・血圧の測定で
ARUCOを貯めると
1年間で最大5,000ポイント
ゲット!

健康寿命
日本一
まちへ!



Aruco (あるこ)

歩いて・測って貯める
ポイントで健康づくり
を応援

健康データ測定コーナー設置場所

施策 2 子育て

主な取り組み

1 地域における子育て支援

- ・待機児童ゼロ継続に向け、保育需要を踏まえた計画的な保育施設の整備
- ・「いちかわっこWEB」や「いちかわっこアプリ」などにより、子育てに関する情報を提供

2 乳幼児期における保育の質の向上

- ・民間保育施設に対する各種助成などにより、保育士の確保や資質向上を推進

3 特別な支援を要する子ども、子育て家庭への支援

- 第2子以降の保育料無償化などにより、子育て家庭の経済的負担を軽減
- ・フードリボンプロジェクトやこども食堂の支援などにより、子どもの貧困対策を推進・子どもの食の環境を支援・子どもの居場所づくりを推進
- ・全ての妊産婦・子育て家庭・子どもを対象とした支援を行う「こども家庭センター」の設置などにより、相談体制を充実
- 子どもの健やかな成長のため、医療費助成を拡充(中学生から高校生へ拡充)

具体的な事例



第2子以降の 保育料無償化

- ✓ 世帯の所得制限なし
- ✓ 第1子の年齢は問わず
- ✓ 認可外保育施設も対象

子ども医療費 助成の拡充

助成対象を中学生から
高校生へ拡充



施策 3 地域福祉

主な取り組み

1 地域共生社会への意識変革

- ・生活支援・社会参加情報サイト「いちかわ支え合いネット」等により インターネットを活用した地域住民の支え合いを促進
- ・市公式Webサイト、講座などにより、地域共生社会※の理解促進

2 地域への参加と交流の体制づくり

- ・「地域共生センター」での各種イベントなどを通じた、世代や属性にとらわれない交流の場づくり・社会とのつながりを作るための支援
- ・地域での支え合いの仕組みである「地域ケアシステム」など多様な主体により 福祉コミュニティを充実

3 地域の安心と信頼の向上

- 新たな福祉の相談窓口の設置のほか、「市川市よりそい支援事業」により 属性、世代、相談内容を問わない包括的な相談支援体制を整備

※ 地域住民や地域の多様な主体が分野や属性の壁を越えてつながり支え合う社会のこと

具体的な事例

福祉よりそい 相談窓口の開設

- ✓ 新たな福祉の相談窓口を開設
- ✓ 相談支援体制の整備



施策 4 障がい者福祉

主な取り組み

1 社会参加・就労の促進

- ・市川市障がい者就労支援センター「アクセス」や障害者就業・生活支援センター「いちされん」などによる就労支援
- ・地域活動支援センターにおいて、本人の意思に添った社会参加を促進

2 生活支援の充実

- ・手話通訳等によるコミュニケーション支援、福祉タクシー等による移動の支援
- ・障がい者の総合相談支援機関である基幹相談支援センター「えくる」を始めとする相談支援体制の拡充
- ・成年後見制度に関する市川市社会福祉協議会によるサポートなど権利擁護体制を充実

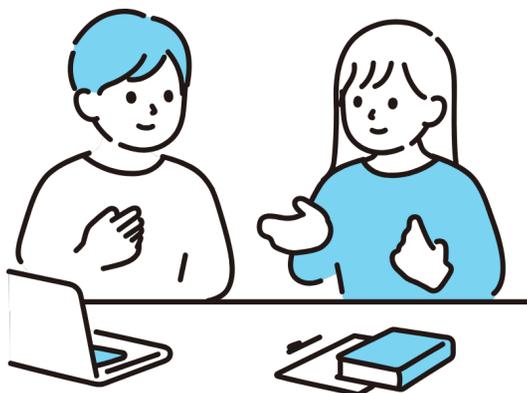
3 医療・リハビリテーションの支援

- ・重度心身障がい者(児)医療費助成など、各種医療費助成を充実
- ・理学療法士、作業療法士が地域の施設等を巡回し、地域におけるリハビリテーション機能を充実

4 地域の理解・支援の促進

- ・障がい者週間のイベントや福祉の店等を通じ地域の理解や支援を促進

具体的な事例



就労支援

障がい者就労支援センター等
手厚いサポートにより、
一般企業等への就労を支援

施策 5 高齢者福祉

主な取り組み

1 介護予防と生きがいづくりの充実

- ・「きょういくところ(シニアの方向けの通えるところ)」などを通じた 身近なコミュニティ形成の支援
- ・心身の活力が低下した状態にある方を対象に生活機能の向上に取り組む「いちわかプログラム」などにより 介護予防と健康づくりを推進
- ・バス・タクシーで利用可能なチケットを給付する「チケット75」など 高齢者の外出を支援
- ・著名な講師を招いた健康講演会など 高齢者向けイベントを開催

2 介護サービス及び生活支援サービスの充実

- ・介護人材の確保に向けた研修費用の助成や計画的な施設整備により、介護サービスを充実・介護サービスの安定した提供体制を構築
- ・スマートフォンの基本操作やアプリの使い方を学ぶ「デジ活講座」など、デジタル活用を支援

具体的な事例



高齢者支援 (ゴールドシニア※事業)

- ✓ 「チケット75」
バス・タクシーで利用可能な
チケットを給付
- ✓ 「チャレンジ75」
デジ活講座で使い方を学び
デジタル地域通貨ICHICOのポイント
獲得とスマホ購入費用の助成で
「学ぶ・使う・得をする」

※ゴールドシニア：75歳以上の高齢者

施策 6 社会保障・住まい

主な取り組み

1 安心して暮らせる社会保障の充実

- ・国民年金の加入意識や納付を向上させるため、広報などを通じ、**国民年金制度を周知**
- ・特定健康診査や特定保健指導等により生活習慣病を予防し、医療費の適正化を図るなど、**国民健康保険の健全な運営に努める**

○「市川市生活サポートセンターそら」による生活困窮者の自立支援や、日々の生活に困窮している方に無料でカレーライス(愛称:いちカレ)を提供するなど**生活困窮者等への自立支援**

2 住まいの安心・安全への支援

- ・「市川市住宅セーフティネット計画(市川市公営住宅等長寿命化計画)」に基づく、計画的な**市営住宅等の維持管理**
- ・民間賃貸住宅のあっせんや住居確保給付金の支給など、**住宅確保を支援**

具体的な事例



「市川市生活サポートセンター**そら**」に
お困りごとをご相談ください。
市川市内にお住まいの方であれば、どなたでもご利用いただけます。

- 収入が不安定で生活が苦しい。
- 家賃が払えない。滞納している。
- 住まいを出なければならぬが自分で引っ越しができない。
- 仕事が見つからない、続かない。
- 人間関係がうまくいかない。
- 子どもがなかなか自立できない。ひきこもっている。
- 借金が多く家計が苦しい、税金や保険料が払えない。
- 相談できる相手がいない、どこに相談したらよいかわからない。など

お困りごとと一緒に向き合い、解決を支援します。

健康・仕事・家族・お金・将来など生活に関わるさまざまな問題を一つ一つ整理し、解決の方法を一緒に考えていきます。

生活困窮者・不安定居住者などの支援

- ✓ 自立の促進
- ✓ 生活相談

施策 7 スポーツ

主な取り組み

1 スポーツをささえる環境の充実

- 国府台スタジアムの整備など、市内のスポーツ施設を充実
 - ・総合型地域スポーツクラブやスポーツ推進委員の活動支援などによるスポーツを支える人材や組織の確保と育成
 - ・市川市公認スポーツ指導者養成講習会などにより、地域や企業との連携体制を構築

2 スポーツをする機会の提供

- ・「市民スポーツ教室」や「みんなでスポーツ」などの様々なスポーツイベントを開催
- ・「いちかわスポーツフェスタ」などトップアスリート等の指導者派遣や講義の開催等により、市民の競技力向上を支援

3 スポーツをみる感動の発信

- ・試合観戦の機会創出等に向けた「千葉ロッテマリーンズ」「千葉ジェッツ」「ブルーサンダース」「ブリオベッカ浦安」等のトップチームとの連携
- ・スポーツの魅力発信に向け、スポーツの観戦環境を整備、機会を提供

具体的な事例



国府台スタジアム の整備

(令和7年4月共用開始予定)

施策 8 子どもの教育

主な取り組み

1 社会の一員としての自覚を養う教育

- ・全ての子どもたちの学習参加が促されるよう多様な学びのニーズに応じた教育を推進
- ・学校におけるいじめに対して、迅速かつ適切な対応が進められるよう「市川市いじめ対応ガイドライン」の策定などによりいじめ対策を推進
- ・不登校児童生徒への支援
- ・多様な価値観を認め合う心の育成や、道徳教育の推進

2 一人一人の可能性を広げる教育

- ・GIGAスクール構想※1に基づいたICT教育※2の推進

- ・学校給食費の無償化など安心して充実した学校給食を提供

3 豊かな人間性を育む教育

- ・幼保小の連携や塩浜学園を始めとする小中一貫教育の推進など、学びと育ちの連続性を大切にした教育を実施
- ・「地域とともにある学校づくり」、「学校を核とした地域づくり」を推進する「市川版コミュニティ・スクール」により、地域との連携を大切にした教育を実施

※1 全国の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワーク環境を整備する文部科学省の取り組み
※2 パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術(ICT)を活用した教育手法

具体的な事例

学校給食の無償化

全ての市立学校
55校で実施

子どもたちの未来のために
学校給食費が無償になります

学校給食費が無償になる学校数

年度	学校種別	学校数	無償化開始時期
令和4年度	市立中学校 市立豊洲南中学校(特別支援学校) 市立特別支援学校(中学校部) 豊洲部	計17校	令和5年1月からの給食費が無償に
令和5年度	市立小学校 市立中学校 市立豊洲南中学校(特別支援学校) 市立特別支援学校	計55校	令和5年4月からの給食費が無償に

施策 9 生涯学習

主な取り組み

1 生涯を通して学び続けられる学習環境の実現

- ・図書館、博物館、公民館などの生涯学習施設を充実
- 公民館等での各種講座の開催など、身近な場所での生涯学習の機会を充実
- ・公民館等の社会教育施設を活用した地域の学習拠点づくり

2 大学と連携した学習機会の提供

- 千葉商科大学、和洋女子大学、昭和学院短期大学、東京経営短期大学での連続講座の開講など市内の大学と連携し、学習機会を提供、リカレント（社会人の学び直し）の機会を拡充
- ・市立図書館と市内の大学図書館との相互利用を促進

具体的な事例



令和6年9月～令和7年2月受講

いちかわ市民 参加者募集!

アカデミー講座

参加大学の豊かな学習環境の中で学びませんか？

申込期間 7月6日(土)～7月24日(金) (郵便は消印有効)

受講料 2,900円 (受講コース数問わず一律)



昭和专业短期大学
健康長寿をめざして



千葉商科大学
研究者が分かりやすい
～豊かな人



公民館等での 各種講座の開催

子どもから大人まで
参加できる多種多様な
講座を開催

施策 10 雇用・労働

主な取り組み

1 就労支援の推進

- 全年齢向け再就職支援セミナー & 個別相談会など、就労を支援
- ・ 専門家による「労働なんでも相談」を通じ、失業者等への求職活動支援など労働問題等に関する相談支援を推進
- ・ いちかわ・うらやす若者サポートステーション、いちかわ若者就職フェアなどによる若年者の就労を促進

2 多様な働き方の推進

- ・ ハローワークなどの関係機関と連携した情報提供などにより、勤労者や事業主の働き方改革、ワークライフバランスを推進
- ・ 起業・経営相談窓口の設置、女性を対象とした起業塾、起業応援セミナーの開催など新しいビジネスの創出
- ・ 市川市中小企業融資制度などを通じ、中小企業やベンチャー企業等を支援

具体的な事例



中高年向け 再就職支援セミナー

完全予約制
料金無料

雇用保険の求職活動実績の対象となります。
「雇用保険受給資格証」を当日ご持参ください。

◆日時 1月21日(火) 10:00~12:00

◆対象 40歳~65歳くらいの方(在職・求職中は問いません)
▶ 就職活動をどう進めてよいかわからない方
▶ 生活やライフプランに応じた多様な働き方を考えたい方

◆内容 役立つ就活スキル
▶ 就職活動の進め方と心構え
▶ 労働市場と仕事の探し方
▶ 応募書類作成のポイント

◆定員 30名(事前予約)
※本セミナーに参加ご希望の方はお申し込みとなり次第受付を締め切らせていただきます。

◆場所 勤労福祉センター本館
市川市南八幡2-20-1
JR本八幡駅から徒歩15分

◆申込み・お問い合わせ
市川市商工業振興課
047-704-4131
受付時間: 平日 9:00~17:00

千葉県ジョブサポートセンターは、千葉県労働局と連携し、再就職に向けた様々な支援をワンストップで提供しています。

就労相談・ 職場体験等 の実施

- ✓ 就労相談・職場体験を通じ、働き手としての自立を支援
- ✓ 就職セミナー等を実施し、様々なライフスタイルに合わせた就労を支援

施策 12 平和

主な取り組み

1 平和意識の高揚

- 「核兵器廃絶平和都市宣言」の趣旨に基づき、平和の尊さを訴える展示などを通じて核兵器廃絶および平和啓発活動を推進
- 「ピースデイinいちかわ」「平和寄席」の開催など平和関連イベントの開催などにより平和に向けた情報を発信
- 平和の折り鶴の募集・送呈などにより平和教育を推進

2 国際平和のための活動の促進と支援

- 国籍や民族・文化の違いを互いに理解し、助け合えるよう、姉妹・友好都市（ガーデナ市、樂山市、メダン市）やパートナーシティ（ローゼンハイム市、イッシー・レ・ムリノー市）との市民を主体とした交流活動を促進
- 日本語ボランティア養成講座や異文化研究講座など、平和や国際交流・国際理解に関わる市民活動を支援

具体的な事例

核兵器廃絶 平和都市宣言

- ✓ 平和の折り鶴の募集・送呈
- ✓ 平和寄席の開催
- ✓ 被爆体験講話の開催
- ✓ 平和パネル展の開催
- ✓ 平和ポスターの募集・展示
- ✓ ピースデイinいちかわの開催



施策 13 文化・芸術

主な取り組み

1 文化芸術に触れる機会の拡充

- 市川市の文化人展、市川市収蔵作品展などの文化・芸術イベントを通じ、文化・芸術に触れる機会を充実
- 市川市芸術祭・文化際などの成果発表の場を充実
- いちかわデジタルミュージアムなどオンライン配信等による効果的な情報発信
- 文化会館、行徳文化ホールI&I、文学ミュージアムなどの文化・芸術施設を充実

2 文化芸術活動への支援

- 市川市芸術文化団体協議会などの文化・芸術団体との連携
- 文化活動への各種助成金・支援制度を周知するなど文化・芸術活動を支援
- いちかわアーティストバンク、新人演奏家コンクール、未来の画家コンクールの周知など若い人材の発掘・育成の推進

具体的な事例

市川の文化人展 市川市収蔵作品展 の開催

市にゆかりある
芸術家や文化人の
作品や資料の展示を行う



施策 14 文化的資産

主な取り組み

1 伝統文化の継承

- ・建築物、絵画、工芸品などの文化財の維持管理に係る補助金の交付などにより文化財の維持管理を支援
- ・文化施設、文化イベントを通じ、文化的資産や伝統文化を次世代に引き継ぐための人材を育成

2 文化財の保護及び文化的資産の保全と活用

○下総国府の調査など埋蔵文化財の発掘調査を実施

- ・国指定史跡の下総国分寺跡附北下瓦窯跡を公有化するなど、文化的資産を保護・継承
- ・市川市行徳ふれあい伝承館、市川市芳澤ガーデンギャラリー、郭沫若記念館など文化施設の整備・充実
- ・「回遊展 in 八幡」「行徳・南行徳神社めぐり」など、文化的資産を活用した観光プロモーションを推進、文化的資産を身近に感じられる環境を整備

具体的な事例



下総国府調査

- ✓ 国衙の主要な範囲の特定
- ✓ 奈良・平安時代の地方都市のひとつである下総国府の範囲や位置の特定

施策 15 観光

主な取り組み

1 地域一体型の観光の推進

- ・様々な団体・事業者等が連携し、「オールいちかわ」による地域が一体となった観光を推進
- ・テーマ性やストーリー性を意識して点在する観光資源をつなげるなど市内の観光資源の連携により価値を向上

2 魅力の発信による市川ブランドの確立

- ・アイ・リンクタウン展望施設や道の駅いちかわ、いちかわ観光物産インフォメーションなどの観光施設の機能充実
- 「市川市民納涼花火大会」「いちかわ市民まつり」など魅力的なイベントを実施
- ・市川ファンを増やすための情報発信を強化
- ・「モルモットきゃらばん」など各種イベントをSNS等で発信することにより動植物園の魅力を発信

具体的な事例



市川市民納涼 花火大会

ふるさと市川の意識
高揚を図るため開催



いちかわ市民まつり▷
「心でつなごう ふるさと市川」

施策 16 危機管理

主な取り組み

1 危機管理体制の推進

- 市川市大規模災害対応合同防災訓練を実施するなど、災害時の関係機関との連携を強化するとともに市民の防災意識を高揚
- 国土強靱化の視点を踏まえ、住宅の耐震化や無電柱化の促進、排水施設の整備・保全などを通じた災害に強いまちづくり
- 平常時から、国や県など関係機関との連携を強化することにより、災害発生時における被害の軽減対策及び職員の災害対応能力の向上
- 市川市災害時受援計画の策定などにより、災害時に多くの協力が得られるための応援支援体制づくり
- 市川市業務継続計画の策定など行政機能が継続できる体制を強化

2 新たな感染症への対応

- 市川市新型インフルエンザ等対策行動計画の見直しを行うなど新たな感染症への対策を強化
- 千葉県や医療機関などと連携し、正確な情報を提供

具体的な事例

市川市 大規模災害対応 合同防災訓練

災害時の連携を強化すると共に市民の防災意識を高揚



施策 17 防災

主な取り組み

1 激甚化する自然災害への備え

- 避難所となる小中学校への冷暖房設備の設置などにより避難所の環境を整備
- ・千葉県防災システムを活用するなどによりICT(情報通信技術)を活用した災害対応を推進
- ・市川市大規模災害対応合同防災訓練など大規模な防災訓練を実施

2 自助・共助を基本とした地域防災力の向上

- ・広報いちかわでの防災特集や防災講演会などにより防災意識を啓発
- ・小学校区ごとの避難所開設や避難所運営訓練の推進
- ・地域防災リーダー、自主防災組織の育成強化

3 治水対策の推進

- ・市内の浸水エリアの被害軽減に向けた排水路の整備

具体的な事例

避難所環境整備

避難所となる
市立小中学校等に
冷暖房設備を設置



施策 18 消防

主な取り組み

1 火災予防の推進

- ・住宅用火災警報器、消火器、感震ブレーカーの重要性など、防火意識啓発活動により火災予防を推進

2 救急体制の充実

- ・5Gを活用した映像伝送による医療機関との連携強化など救急体制を充実
- ・AED(自動体外式除細動器)や心肺蘇生法等について学ぶ救命講習を推進
- ・救急車の適正利用を推進

3 消防力の強化

- ・救助訓練、災害時の指揮に関する研修など各種訓練・研修の実施、消防職員
の技術を向上
- ・プロモーション動画の作成など積極的な広報活動により消防団員を確保
- ・災害用ドローンの導入など消防防災装備を拡充
- 国や県と実践的な訓練を行うなど広域応援体制の連携を強化

具体的な事例



広域応援体制の 連携強化

- ✓ 国や県と実践的な訓練
- ✓ 全国の消防機関との連携強化
- ✓ 関係機関との連携強化

施策 19 市民安全

主な取り組み

1 防犯まちづくりの推進

- 頻発している強盗事件への対策として、注意喚起のちらしやポスターを作成し、市公式SNS等や自治会掲示板で周知するなど防犯に関する情報を提供
- カメラ付き防犯灯や街頭防犯カメラの設置費用を自治会等に補助することにより整備を促進
 - ・ 迷惑電話防止機能付き電話機などの購入費を助成することにより導入を促進
 - ・ 青色防犯パトロール、ボランティアパトロールなどを通じ、警察、防犯関係団体等と連携することにより、地域の防犯体制を充実
 - ・ 防犯パトロール等を実施している自主防犯活動団体に対し、防犯物品の無償供与を行うなど自主的な防犯活動を支援

2 消費生活相談体制の充実

- ・ 弁護士による多重債務専門の法律相談を実施するなど消費生活相談体制を充実
- ・ 市公式Webサイトや広報いちかわなどにより、消費生活相談窓口等を周知

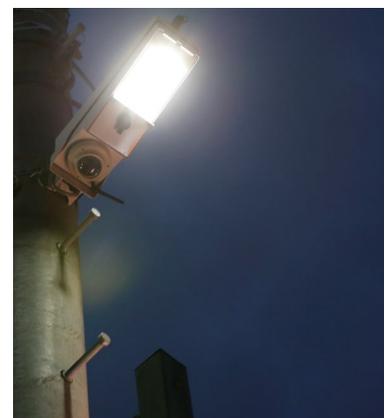
具体的な事例

カメラ付き防犯灯等の設置補助

- ✓ 頻発する強盗事件への対策
- ✓ 体感治安の向上
- ✓ 犯罪の抑止
- ✓ 注意喚起のちらし等の配布



△ 注意喚起のちらし・ポスター



△ カメラ付き防犯灯



△ 街頭防犯カメラ

施策 20 交通安全

主な取り組み

1 交通安全に関する意識啓発

- ・自転車乗車用ヘルメット購入費の補助、交通安全講習会の開催などにより交通安全マナーを普及・啓発
- ・警察、関係団体等と連携した交通安全教室などにより高齢者の交通安全対策の推進、飲酒運転の根絶
- ・児童交通公園や交通安全教室の実施などにより交通安全教育を推進

2 安全な歩行空間・自転車走行環境の整備

- ・道路の改良・拡幅
- 無電柱化やバリアフリー化などにより、安全な歩行空間の形成
- ・自転車レーンの整備などにより、自転車走行環境を整備

3 通学路の安全性向上

- ・市川市通学路安全推進協議会による定期合同点検の実施など関係機関と連携した通学路の安全性向上
- ・児童が安心して歩行できるキッズゾーン※を整備

※子どもたちを交通事故から守るため、保育施設等の周辺路面に塗装を施すなどして、ドライバーに注意喚起するもの。

具体的な事例



◁行徳駅前通り
(市道0104号)

市川駅南口バス通り▷
(市道0216号)



無電柱化の推進

- ✓ 防災・強靱化
- ✓ 交通安全
- ✓ 景観形成

施策 21 道路・交通

主な取り組み

1 道路交通網の充実

- ・東京外かく環状道路や都市計画道路など主要な道路を整備することにより道路渋滞への対策を強化
- ・自転車レーンの整備などにより自転車走行空間を確保

2 道路の安全性の確保

- ・既存道路の改良・拡幅などにより安全な歩行空間を確保
- ・市川駅、本八幡駅、行徳駅周辺など無電柱化を推進
- ・劣化した舗装路面の適切な修繕など道路舗装補修を実施

3 公共交通の充実

- 公共交通の利用が不便な地域でのコミュニティバスの利用促進などにより公共交通の利便性を向上

具体的な事例

コミュニティバスの運行など

- ✓ 公共交通の利用が不便な地域の解消
- ✓ 高齢者や子育て世代が暮らしやすいまちづくり
- ✓ 市川駅～舞浜駅を結ぶバス路線の新設



舞浜 **市川**

直行バスが走っています！

市川駅 7:00発
舞浜駅 21:30発
(各方向1日1便、両駅間の直行バス)

運行日 土曜日、日曜日、祝日の限定運行

乗車場所 市川駅南口3番乗り場
舞浜駅南口1番乗り場

運賃 大人 500円 小児 250円
(交通系ICカード利用可)

掲載内容に関する問い合わせ先
市川市 交通計画課 (047-712-6341)

施策 22 下水道

主な取り組み

1 安心な暮らしを支える下水道の整備

- ポンプ場等の施設の適正な維持管理や老朽化対策
 - ・マンホール浮上抑制対策などにより下水道施設を耐震化
- ポンプ場の整備など、浸水被害の軽減対策

2 下水道普及率の向上

- ・下水道処理区域の拡大により、下水道普及率を向上

3 経営基盤の強化

- ・将来にわたり安定的に下水道サービスを提供していくため、下水道使用料の適正な徴収を行うなど下水道事業の安定的な経営

具体的な事例



公共下水道の整備

- ✓ 施設の老朽化対策
- ✓ ポンプ場等の整備 など

施策 23 住宅・住環境

主な取り組み

1 安心して暮らせる安全な住まいとまちづくり

- ・耐震診断や改修工事への助成などにより、災害に強い住宅・住環境を整備
- ・バリアフリー改修の補助などにより、誰もが住みやすい住宅形成を支援
- ・マンション管理士派遣事業やマンション管理セミナーの開催など、分譲マンションの適切な維持管理を支援

2 良質な住まいと魅力ある居住環境づくり

- 市川市スマートハウス関連設備導入費補助金や、住宅断熱改修促進事業補助金などにより、環境性能に優れた住宅を普及促進
- ・空家除却・活用事業補助金などにより、空家の適正な管理・有効活用を促進

具体的な事例



環境性能に優れた住宅の普及促進

スマートハウス関連設備導入や既存住宅の断熱改修を補助金により支援

施策 24 公共施設

主な取り組み

1 公共施設等総合管理計画の推進

- ・老朽化が進む公共施設(公立小中学校、公民館、クリーンセンター、斎場等)について、「公共施設等総合管理計画」等に基づき計画的に公共施設を維持管理

○「八幡市民交流館ニコット」の整備など公共施設の適切な再編・整備

- ・公共施設の再編における公民連携(PPP)の手法を導入するなど、民間ノウハウの活用

2 公共施設における脱炭素の推進

- ・高効率な省エネ設備の導入などにより公共施設の創エネ・省エネを推進
- ・災害時の避難所や防災拠点となっている公共施設へ太陽光発電設備などの自立分散型のエネルギー供給設備を整備し、非常時の電源を確保

具体的な事例



「八幡市民交流館ニコット」の整備

集会機能や子育て支援機能等を兼ね備えた交流拠点施設

(令和7年2月開館予定)



八幡市民交流館
ニコット



施策 25 土地利用・景観

主な取り組み

1 まちの個性に彩られた表情豊かな景観形成

- 市川市景観賞の募集・表彰等を通じ、市民の景観に対する意識を醸成
- ・寺社や文化施設を核とした歴史的風情を残すまち並みづくり
- ・緑のボランティア団体の活動支援など身近な緑の保全と創出
- ・いちかわオープンガーデンを開催するなど市民や地域が主体となる景観まちづくりを支援

2 適切な土地利用による魅力と活力あるまちづくり

- ・本八幡駅北口地区、市川駅南口地区などの既成市街地を計画的に再整備
- ・農地、樹林地、三番瀬などの自然環境や利便性の高い広域交通機能といった地域特性を生かした秩序あるまちづくり

具体的な事例



景観賞

- ✓ 良好な景観づくり
- ✓ 市民主体の活動を促進

施策 26 経済・商工業

主な取り組み

1 産業基盤の強化

- ・市内企業等の事業計画策定に要する相談料の補助などにより、事業者の経営基盤の強化に向けた取り組みを支援
- ・物価高騰に対する支援金など経済環境の変化に応じた企業支援を実施

2 経営人材の育成

- ・起業・経営相談窓口の設置、女性起業塾、起業応援セミナーなどにより、起業を促進・経営者を育成

3 地域に根差した産業の育成

- ・商店街活性化に係る補助金などにより、魅力ある商店街づくりを支援

4 域内経済循環の構築

- ・市内での消費拡大を促進するため、市内の加盟店で利用できるデジタル地域通貨「ICHICO(イチコ)」を普及促進

具体的な事例



デジタル地域通貨「ICHICO」

- ✓ ポイント還元キャンペーンの実施等により、域内消費を拡大させ、地域経済を活性化
- ✓ ICHICOポイントの活用により、市民活動を活性化

施策 27 都市農業

主な取り組み

1 活力に満ちた農業の推進

- ・地域ブランドの「市川のなし」をはじめとした農作物の価値向上
- ・意欲ある農業者が作成した計画を市が認定し、計画達成に向けた取り組みを支援する「認定農業者制度」など農業者を育成・確保
- 多目的防災網の設置助成、梨の剪定枝の処理事業補助金、減農薬栽培の推進事業補助金など農業振興に係る補助金の交付などにより農業経営の安定化を促進

2 都市農地の保全

- ・高齢などで耕作できなくなった農地を生産規模を拡大したい農業者に貸し出すなど農地の利用促進
- ・都市部に残存する農地を計画的に保全することで、良好な都市環境を確保する生産緑地制度の活用

3 都市農業への理解の醸成

- ・「市川とまと」の栽培キットを用いた農業体験などにより農業とふれあう機会を充実
- ・農産物直売所の周知などにより地産地消の推進
- ・市公式Webサイトや広報いちかわなどによる広報活動の推進

具体的な事例



△多目的防災網

多目的防災網 設置助成

降ひょうや台風などの
自然災害による
「市川のなし」の被害を防ぐ

施策 28 水産業

主な取り組み

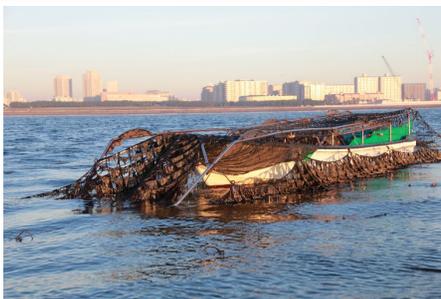
1 漁業環境の整備

- 市川漁港や航路の整備など漁業環境を整備

2 水産業への理解促進

- 市川市魚食文化フォーラムにおいて、生ノリなどを販売するなど、新鮮でおいしい市川産の水産物を供給
- ノリ養殖への水産業振興補助金などによる経営改善を支援
- いちかわ産フェスタ、行徳まつり、農水産まつりなどの水産業PR活動を推進
- 学校給食に市川産のノリを使用するなど食育を通じた水産業の歴史を継承・水産業への理解を促進
- 市川産水産物の新たなブランド化を図るなど付加価値を高める取り組み

具体的な事例



△ノリの収穫



漁港の整備

- ✓ 護岸改修の実施
- ✓ 市川漁港機能保全事業
- ✓ 学校給食へノリの供給
- ✓ 三番瀬まつりの開催
- ✓ 水産物のPR活動
(生ノリ、ホビノス貝等の販売)

施策 29 自然環境・生物多様性

主な取り組み

1 自然環境の保全と生物多様性の推進

- ・緑地、農地の保全などにより自然環境を保全
- ・市内の自然環境の実態調査
- ・自然環境講座などにより生物多様性※の理解を促進
- ・アライグマやアカミミガメなど特定外来生物への対応

2 自然と触れ合える機会の創出

- 一宮町との協定に基づく環境教育や木育、塩浜地先三番瀬における干潟の再生など自然と触れ合える機会を創出
- ・大柏川ビジターセンターにおける生き物観察会などにより市内の水辺や緑地等を活用した環境学習を推進

※ 生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。

具体的な事例



一宮町の森
で遊び、学びませんか？
2024 10/12(土) 8:30 - 17:00
※雨天決行・飛天中止

参加無料！

場所	申込	対象
一宮町憩いの森 いちのみやまち いこいのもり	8月19日よの募集予定 8月17日 広報紙や 市公式WEBに掲載予定	市川市在住・在学の 小学4・5・6年生 40名程度 ※中学生以上参加不可

タイムスケジュール

- 8:30 市川市役所前 集合
- 9:00 市川市役所前 出発(バス移動)
- 10:30 一宮町憩いの森 到着
- 11:00 自然観察会・植物採取
- 12:00 昼食
- 13:00 種樹式
押花Bookづくり教室
いこいの森・宝探し
- 15:20 釣ヶ崎海岸 見学
- 15:40 釣ヶ崎海岸 出発
- 17:00 市川市役所前 到着(予定)

お問い合わせ
市川市役所 環境部 自然環境課
047-712-6307

一宮町との協定

一宮町憩いの森等で
環境教育や木育などを実施



施策 30 公園・緑地

主な取り組み

1 魅力ある公園の整備

- 「ぴあぱーく妙典」の整備など公園の適正な整備
- ・公園内遊具の点検などにより公園の安全性を確保
- ・大洲防災公園、広尾防災公園など、公園の防災機能を強化

2 緑地の保全

- ・「いちかわオープンガーデン」の開催などによりガーデニング活動を推進
- ・生垣設置、屋上緑化、花壇設置、駐車場緑化への助成制度などにより公共施設や民有地の緑化推進
- ・市川市花と緑のまちづくり財団による花と緑の講座の周知、親子イベントの周知など、花と緑の活動への支援

具体的な事例



「ぴあぱーく妙典」 の整備

カフェ・BBQ施設や
インクルーシブ遊具などを設置



△カフェ・BBQ施設



△インクルーシブ遊具



△ぴあぱーく妙典COCO(ココ)
(令和7年3月開館予定)



施策 31 水辺

主な取り組み

1 水辺を活用したまちづくり

- いちかわ水辺ウォークやいちかわ水辺クルーズなどにより、水辺への関心や親しみを高める取り組みを推進
- ・江戸川や真間川の水辺を活用したサイクリングロードや桜並木、ビオトープなどの憩いと潤いのある生活空間を創出
- ・水辺での生き物観察など水辺を活用した環境学習を推進

2 水辺の環境の保全

- ・大町公園、じゅん菜池緑地、大柏川第一調節池緑地、行徳近郊緑地、三番瀬などの水辺と触れ合える環境を整備
- ・真間川水系の河川など、生態系に配慮した自然の多い河川を整備
- ・貴重な自然環境である三番瀬の適正な保全
- ・本市の魅力の向上を図るため、河川の良い景観の整備

具体的な事例



水辺のまちづくり

- ✓ いちかわ水辺ウォーク
- ✓ いちかわ水辺クルーズ



施策 32 地球環境

主な取り組み

1 カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み

- ・住宅や中小事業者等への太陽光発電設備の導入や建物の省エネ化の推進、市民や事業者などの電気自動車等の購入の促進により、二酸化炭素の排出を抑制
- ・クリーンなエネルギーの創出に向け、新電力会社の設立を目指すなどエネルギーの地産地消を促進
- ・廃プラスチック類・合成繊維の焼却量の削減に向け、ごみの減量・資源化を推進

2 環境に関する理解と環境意識の醸成

- 環境講演会や環境映画上映会などの環境学習の推進
- 「いちかわ環境フェア」など環境イベントの実施等を通じた地球環境に関する情報提供と周知啓発

具体的な事例



環境イベント等の実施

- ✓ さかなクン講演会
- ✓ 環境フェア
- ✓ エコキャンパスツアーなど



△エコキャンパスツアー (@千葉商科大学)

施策 33 生活環境

主な取り組み

1 良好な生活環境の保全

- ・工場、事業場等への規制や指導などによる大気環境、水環境、土壌環境の保全、騒音、振動、悪臭の防止

2 安全で清潔な生活環境の保持

- ・路上禁煙、ポイ捨て、犬のふんの放置を禁止する「市民マナー条例」を推進
- ・広報いちかわや市公式Webサイトによる情報提供などペットの飼い主へのマナー啓発

- 犬や猫の譲渡会を開催するなど動物愛護を推進

具体的な事例



犬猫の殺処分ゼロをめざして

- ✓ 譲渡会の開催
- ✓ 飼い主のいない猫の不妊等手術費の助成制度

施策 34 資源循環型社会

主な取り組み

1 廃棄物の適正処理の推進

- 将来に向けて安定したごみ処理体制を確保するため、次期クリーンセンターを整備
- ・ ごみ出しのルールを周知啓発することにより廃棄物の不適正処理や不法投棄を防止
- ・ 現クリーンセンターを安定稼働させるため適切な運営管理

2 3Rの推進

- ・ 燃やすごみやプラスチックごみといった廃棄物の発生抑制(リデュース)を促進
- ・ 資源を循環的に利用するため、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)を促進

具体的な事例



次期クリーンセンターの整備

将来に向けて
安定したごみ処理体制の構築

施策 35 協働・市民参加

主な取り組み

1 市政に参加しやすい環境づくり

- 市民の声を市政に反映するため、市内全域でタウンミーティングを開催
- ・地域課題を解決するため、市民の事業提案に行政が協働し解決する協働事業提案制度などを創設し、協働によるまちづくりを推進
- ・各種審議会の活用や市民ワークショップ・パブリックコメントの実施など、政策の形成・実行・評価段階において市政への多様な参加機会を提供

2 多様な主体の連携によるまちづくり

- ・まちづくりのリーダーを養成する「いちかわTMO講座」などにより、地域課題の解決に向け、市民、自治会、NPO、企業、大学などの多様な主体が連携
- ・地域の課題解決に向け、企業、大学等との包括連携協定※を締結

※ 市と企業や大学などが双方の強みを活かして、幅広い分野で連携・交流・協働する取り組み。

具体的な事例



タウンミーティングの開催

市民と市長が直接対話する機会を創出

施策 36 情報発信・提供

主な取り組み

1 個別最適な手法による広報活動の充実

- ・広報いちかわや市公式Webサイトの充実
- ・市公式LINEアカウント、市公式X(旧Twitter)、市公式Facebookなど、SNS等を活用した積極的な情報発信
- ・自治会掲示板や回覧板、デジタルサイネージ※など多様なツールを通じた情報発信
- ・緊急時、災害時における迅速かつ的確な情報提供

2 広報を活用した市政への関心の向上

- ・デザインの専門知識を有した職員を採用するなど、デザインやイラストを工夫した政策プロモーションの強化
- ・YouTube「市川市公式チャンネル」などを活用し、本市の魅力を発信

3 情報公開の一層の推進

- ・市政の透明性を高めるための公文書等の適正な管理・情報公開制度の適正な運用
- ・個人情報の適切な保護

※屋外広告や情報案内などにデジタル技術を活用したもの

具体的な事例



市公式SNS・YouTube などを活用した 情報発信

より多くの方に分かりやすく
市の情報を発信

施策 37 地域コミュニティ・市民活動

主な取り組み

1 地域コミュニティの活性化

- 自治会コミュニティ活動支援補助金などにより、自治会活動を支援
- ・市公式Webサイトにおいて、「いいね！自治会」やリーフレットなどにより、自治会への加入を促進、コミュニティ意識を醸成

2 新たなコミュニティ形成の促進

- ・生活支援・社会参加情報サイト「いちかわ支え合いネット」などを活用した市民活動団体に対する適切な情報を提供

3 市民活動活性化への支援

- ・「いちサポ補助金」などにより、市民活動団体を支援
- ・市民や市民活動団体のつながりを生む場として市民活動支援センター（市役所第一庁舎、行徳支所）を運営するなど、市民の活動拠点を整備

具体的な事例



自治会等の支援

- ✓自治会等の加入促進
- ✓補助金の拡充



施策 38 行政経営

主な取り組み

1 時代に即した政策展開

- ・インターネット等を活用したアンケート調査(eモニター制度)などにより、市民ニーズを把握し、政策へ反映

2 効率的な行政経営

- ・市川市PPP(公民連携)ガイドラインの策定などにより民間のノウハウや資金、経営力、技術力などを積極的に活用
- ・社会情勢の変化にあわせた柔軟な職員採用や配置などによる適正な職員数の保持

3 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

- ・AI議事録の導入など、AI※1、RPA※2等の先端技術の活用促進

○オンライン申請の推進など、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進

※1 学習・推論・認識・判断などの人間の知能を持たせたコンピューターシステムのこと。

※2 ロボティック・プロセス・オートメーションの略で、人がパソコン上で行う業務を自動化する技術のこと。

具体的な事例



効率的な行政経営

DXにより
定型業務を自動化することで
業務効率や処理の正確性を向上

施策 39 財政運営

主な取り組み

1 健全な財政運営

- ・「予算重点施策」「予算編成方針」などに基づく事務事業の選択、合理化
- ・「当初予算案説明」「主要な施策の成果に関する報告書」など、予算決算の分かりやすい情報提供
- ・地方税共通納税システム、コンビニエンスストア、クレジットカード、スマートフォンアプリ等を活用した多様な納税方法の整備
- ・「ふるさと納税」「クラウドファンディング※」などの活用による積極的な財源の確保

○公共施設の建替えや大規模災害などに備えた適切な基金の積立など、健全な財政運営

・適正な予算執行

※インターネットを介して不特定多数の人々から少額ずつ資金を調達すること

具体的な事例

基金への適切な積み立て

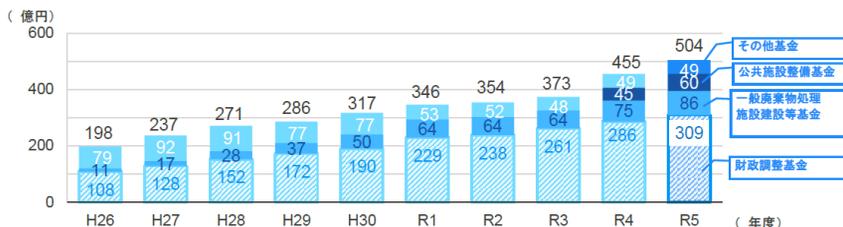
選択と集中により
計画的に基金を積み立てる

基金残高の推移（普通会計）

● 本市の過去の状況（平成元年度以降）

積立金	残高	最大 504億円（令和5年度）	最小 49億円（平成10年度）
財政調整基金	残高	最大 309億円（令和5年度）	最小 21億円（平成10年度）

● 基金残高の推移



施策 40 広域行政・大都市制度

主な取り組み

1 自治体間連携の強化

- 松戸市と行政パートナー協定を締結し、市民サービスの向上、行政境の課題解決など近隣自治体との連携を強化
- ・京葉広域行政連絡協議会(市川市・浦安市・船橋市で構成)など、近隣自治体との相互交流を推進するほか、広域的な行政課題を調査・研究
- ・広域道路交通網を活かした道路ネットワークを構築するなど、広域的な行政課題の解決に向けた国や県への要望を提出

2 中核市移行や大都市制度に関する調査・研究

- ・中核市移行や大都市制度に関する調査・研究

具体的な事例



近隣自治体との連携

松戸市と行政パートナー協定
を締結

施策 41 情報政策

主な取り組み

1 情報通信技術を活用した市民サービスの提供

- 「市川市オンライン申請ポータルサイト」でのオンライン申請の拡充などにより行政手続きを簡素化、効率化
- ・子ども医療費助成に係る事務などでマイナンバーカードの利活用を推進

2 情報セキュリティ体制の運用

- ・情報資産を適切に管理するため、情報セキュリティ対策を強化

3 情報システム全体の最適化

- ・住民の利便性向上や行政の効率化を図るため、情報システムを標準化※

※ 全国の自治体で利用するシステムを標準化することで、住民の利便性の向上や自治体業務の効率化、システム関連コストの削減を図ること。

具体的な事例

ICTを活用した 市民サービスの提供

オンライン申請の拡充 など

